Year: 2026
Location: Japan
Program:

令和8年熊本地震への支援活動

NPO法人ボランタリー・アーキテクツ・ネットワークでは、災害支援の活動に対して、皆様からの募金を受け付けております。ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

寄付する

八代市立太田郷小学校体育館にて避難所用間仕切り（PPS）の設置を実施

8月29日、八代市立太田郷小学校体育館において、避難所用間仕切り「Paper Partition System（PPS）」の設置を行いました。

協力: 矢橋 徹、内田 大貴（以上、矢橋徹建築設計事務所）、川崎 真清（川崎真清建築設計）、田中 典子、村上 貴美（以上、itiiti）、面木 健、早田 敏男、中村 拓矢（崇城大学）、進藤 聡人、伊勢 文音、諸岡 若葉、福丸 貴之

Supported by:

本事業は、EDANの支援を受けて実施しています。EDANについては **こちら**

氷川町立氷川中学校体育館にて避難所用間仕切り（PPS）の設置を実施

8月22日、氷川町立氷川中学校体育館において、避難所用間仕切り「PaperPartitionSystem（PPS）」の設置を行いました。

Supported by:

本事業は、EDANの支援を受けて実施しています。EDANについては **こちら**

氷川町立竜北中学校体育館と卓球場にて避難所用間仕切り（PPS）の設置を実施

8月22日、氷川町立竜北中学校体育館と卓球場において、避難所用間仕切り「Paper Partition System（PPS）」の設置を行いました。

協力:　ピースウィンズ・ジャパン、日本レスキュー協会、内海 慎一（LifeWork）、矢橋 徹、内田 大貴（以上、矢橋徹建築設計事務所）、白橋 裕二（建築食堂）、阿部 悠子（阿部悠子設計アトリエ）、川嵜 義彦（たねもしかけも）、本間 里見、ZIn Ni Ni Lwin（以上熊本大学）、赤星 拓哉（崇城大学）、三舛 正順、姫野 沙紀、河野 瑠一、辛嶋 奏斗、徳冨 朔、舟戸 一鎖、福迫 一摩、上村 真之

Supported by:

本事業は、EDANの支援を受けて実施しています。EDANについては **こちら**

八代市にて「ペットと入れる避難所」を設営

8月11日、八代市金剛コミュニティセンターにおいて、避難所用間仕切り「Paper Partition System（PPS）」の設置を行いました。ペットと入れる避難所として活用されます。

協力: 矢橋徹（矢橋徹建築設計事務所）、川崎真清（川崎真清建築設計）、上野拓美

Supported by:

本事業は、EDANの支援を受けて実施しています。EDANについては **こちら**

熊本県氷川町竜北西部小学校にて避難所用間仕切り（PPS）の設置を実施

8月5日、熊本県氷川町竜北西部小学校体育館において、避難所用間仕切り「Paper Partition System（PPS）」の設置を行いました。
PPSは、避難所で生活する方々のプライバシーを確保するとともに、より安心して過ごせる避難環境を整えることを目的

としたシステムです。
今後も、長期化する避難所に対し、PPSの提供を通じて避難所環境の改善に取り組んでまいります。

協力: 内海慎一（LifeWork）、矢橋徹（矢橋徹建築設計事務所）、川崎真清（川崎真清建築設計）、上野拓美

Supported by:

本事業は、EDANの支援を受けて実施しています。EDANについては こちら

Photo by:

令和8年熊本地震への支援活動を開始

7月28日に発生した令和8年熊本地震への支援活動を開始しました。

被災された方々の避難生活の環境改善を目的として、避難所へ間仕切り（Paper Partition System：PPS）を提供します。

今後も関係機関と連携しながら、被災地の状況やニーズに応じた支援活動を進めてまいります。